



味覚フェアで活躍する山武町青年会議メンバー

## 山武農業で 頑張る若者たち

# 普及センター だより



“後継者不足”と言われる現在、山武郡内で農業後継者として頑張っている若者が数多くいます。

9市町村のうち8市町村に青年部及び青年クラブと名がつく組織があります。各々に農業研修会や、消費者へPR等の活動を積極的に、秋の産業祭にはどこの市町村でも役割を担って大活躍をしています。今回はそのうち山武町、大網白里町の若者を紹介します。

### ①山武町青年会議

20～30代で会員35名。経営類型は野菜、花、畜産等です。活動の一つに山武町の農産物を消費者にPRする「ふるさと山武味覚フェア」を開催しています。10年以上前から東京駅や千葉パルコ前で農産物の試食販売をしています。平成10年度は7月5日(日)に幕張のマリンスタジアムで「山武町のスイカ、メロン、トウモロコシはおいしいよ」とスイカ、メロンの試食を行いました。おいしい!甘い!の歓声がわき、山武町農産物を知ってもらう良い機会でした。



発表大会にあつまった大網白里町4Hクラブメンバー

### ②大網白里町4Hクラブ

20～30代で19名。経営類型は水稲、野菜、果樹、酪農です。町の産業祭では、自分たちが生産したサツマイモをクラブオリジナルの「やきいも焼き機」を使ってやきいもにして販売し、大人気でした。また、山武郡市農業者発表大会では活動紹介や経営・技術発表を行い、地域に4Hクラブの存在をアピールしています。

また、山武郡では近年観葉植物栽培農家が増えており、後継者が町村を越えて勉強会をしています。

自然を守り、生活しやすい環境を作り出す、そして食料生産を担う大切な職業である農業の後継者として頑張っている若者があなたの身近にいます。温かい目で見守って、そして力づけていただきたいと思います。

※ 問い合わせは、普及センター 松尾駐在(86-4121-2)へ。  
(企画経営科 藤乗)

## 文芸

### 俳句

春近し新装成れる少年院 藤代 ゆう

美しきマスクの女の見張りし眼 今関 茂生

大猫ののそりと行くや春隣 福田 晴一

猫柳ドレミファソラシ揺れてをり 戸村 静華

暖かや嫁が梳きくる老いの髪 土屋 栗水

ウォーキング了へて飲み干す春の水 福田 幸子

せ、らぎへひたす指先春隣 小林 順子

マスクしてこもり勝なる老生活 若梅あやめ

春を待つさ庭に水を潤して 玉虫たけし

魚躍るやマスクずらしの音が飛ぶ 選者 山口一秋

### 短歌

澄み透る鈴を鳴らして降り来しや 八角 三枝

広畑おほふ朝の霜は 八角 三枝

突風は容赦もあらず炎をあふり思はぬ方に飛び火してあつ 吉岡 信子

皇后様の「でんでん虫のかなしみ」を読み癒されゆきぬ吾の悲しみ

秋葉 悦子  
ビーフシチューけふもお替りする  
男孫背丈の伸びの驚くばかり  
宇井 ちい

友送り西空見れば三ヶ月が淡く浮きあつ描きたる如く  
石井 ユク

青く透く海面に楢円の光の輪限りなく浮かぶ早春の海  
西山 満里子

きんさんときんさん姉妹を範として吾も百歳生きてみたくも  
秋葉 とく

西北を山に囲まれ住む友は冬温としと声の明かるし  
押尾 輝子

笑みたたへ迎へくれます嬸ふえボランティアに張りの出で来つ  
池田 春江

温室に咲かせしこでまりの白き花春をいただく一足早く  
向後 房

春一番音をたて吹き空畑に真向ふ我が家を埋めつくせり  
鈴木 やす

夕づけるビル十階の窓遠く冬富士端正なシルエット見す  
選者 斎藤つね子

